



皆様、明けましておめでとうございます！
 今年はしっかりと土台づくりをみんなで進めていきます。
 2019年もどうか宜しくお願い致します。

こんな仕事をさせていただきました。見る人が見たら分かるかな？

山辰商店 鈴木様分

こんな丁番あんまり見たことないね。そしてこの錠前部分の加工も手加工。



実はこれ、門扉の骨組み。
 この上から化粧材を貼るそうです。
 原くんの丁寧な加工組立をご覧あれ。
 全て角パイプからの加工で、角も
 直角ピタピタ！樹脂キャップも
 平たいinstax用のものを選択。
 やばったくなくなりました。

決して目立たないけど、このぴたっとした正確さが後工程をやり易くします。

(株) 太陽トヨー住器 竹村様分

羽衣国際大学 丁番かまちドア
 クラブの部室のドアになります。
 他の窓と色を合わせたの製作です。
 今年の台風で色んなものが壊れました。
 この辺りもたくさん被害がありました。
 まだまだそこら中に爪痕が残っています。
 ひとつひとつ職人の手作業で直していきます。

こういう仕事に携わらせていただいてありがとうございます。

ダットの趣味



意外な趣味というか、ダットには古いものを集める
 趣味があるそうで、昔の拾圓と拾銭紙幣が手に入ったので、
 速攻でダットのものになりました。
 古銭を集めるとか、なんか日本人みたい(笑)

年末恒例の餅つき行事



昨年の12月30日は
 毎年恒例でやっている
 辻田製作所の餅つき
 行事に昨年も参加させて
 もらいました。
 工場の中で朝から夕方まで
 やっているのですが、
 知り合いの人、近所の人
 会社関係の人など色んな人
 が時間関係なく出入りして
 餅をついたり、丸めたり
 知らない者同士と一緒に
 なんとなく手伝います。

すごい不思議な空間だけど、みんなで
 一緒に餅を作ることで連帯感が生まれ
 毎年集まることでゆっくりと仲良くなります。
 帰るときには大量に餅もわけてもらえます。
 お昼ごはんは、大量の美味しいおにぎりと
 大きな鍋で作ったカニのお味噌汁です。
 これがまたうまい！
 いつも3個4個、いや、もっとかな？
 食べてしまいます。
 そして今回はダットの弟のユイが初参加です。
 まだ餅つきはぎこちないですが、
 私たちも初顔合わせなので嬉しかったです。
 年末にまとりとしたこんな素敵な空間を
 毎年味わえるのは幸せです。
 よければ一度、一緒に参加しませんか？

フン職長 フン闘中！

フンが職長をしているこの現場。

実は打合わせが全部英語なんです。すごいでしょ？
 私はもう帰りたくなりますが、フンは何とか
 こなしています。実はタイミングよく入社して
 くれたLoanちゃんが英語バリバリなんです。
 フンを助けてくれています。先輩としてもフンは
 面倒見がよくて、右に写っている小さいティン
 を連れてよくごはんにいきます。いい先輩です。

しかし、他の現場で、アルバイトで手伝いに来てくれた職人に
 あまりにも仕事ができない！と激怒し、フンがその職人を
 帰ってしまったこともありました(笑) あかんやん(笑)

鏡開きのぜんざい



年末に辻田製作所さんから大量に頂いたお餅で今年も鏡開き。
 みんなで今年の無病息災を祈願しました。
 そして今年もまた北川さんに
 ぜんざいを作ってもらいました。
 ソンとカーは何故この時期にお餅を
 食べる習慣があるのかを勉強中。
 ターイとダットはやること一つひとつ
 の行事が日本で経験する最後の体験。
 来年は一緒にできないと思うと
 やっぱり寂しいねー。
 今年もお腹いっぱい食べてね。
 北川さん、毎年美味しいぜんざいを
 ありがとうございます！

NIPRO Vietnam工場も完成へ！



工場がなんせでかい！
 先が見えないくらい。

昨年7月に取り付けがスタートしたNIPRO工場も
 よやく竣工を迎えます。見て下さいこのカーテン
 ウォール！自動ドアも風除室になっているので
 内外2つ付いています。それもインターロックです！
 みんなで協力して必死で取り付けました。立派！
 7月からほとんど付っきりで現場近くに泊まり込み
 して施工しました。職長はティンが務めました。
 本当によくやったと思います。
 その裏には北村くんの存在がありました。
 北村くんが日本に帰国している間、ティンは不安で
 仕方なかったんじゃないかな？(笑)
 本当にお疲れ様でした。自信になったと思います。



正月の挨拶に来てくれた！

ベトナムの正月は旧正月なので
 今年は2月2日～10日になります。
 しかし、日本の正月に合わせて
 EMARさんとLongvanさんが
 挨拶に来てくれました。
 お祝いのお菓子やお酒も頂きました。
 良くしてくれてありがとうございます！

読売テレビさんの取材があります！



12月20日の読売新聞で私たちのことを
 取り上げていただいた記事から、読売テレビ
 「関西情報ネットten」さんからの取材依頼が
 あり、受けさせてもらうことになりました。
 「外国人技能実習生」が今、注目されています。

ところで24日木曜日に行われたアジア杯サッカー「ベトナム対日本」
 観ました？ 強くなってきてますねー、ベトナムチーム。
 日本は1対0で辛勝しましたが白熱した試合内容でした。
 さぞ、ベトナムでも盛り上がっていたことだと思います。
 日本では近所のコンビニや飲食店などでも、アルバイトしているベトナム
 人留学生を多く見かけるようになりました。日増しにベトナムは、私たち
 に近い存在になってきています。
 そんな中、技能実習生として日本に来るベトナムの若者は、本当に親日で
 胸をワクワクさせ、日本の友達ができるだろうかとドキドキしながら
 来日します。両親は、一人日本に向かう息子や娘がみんなに受け入れて
 もらえるだろうかと、張り裂けんばかりの思いを胸に、我が子を知らない
 土地に送り出します。そして来日して時が過ぎ、「日本はどう？いい国？」
 と質問してみると、こんな本音が返ってきます。
 「日本はいい国だけれども、また住みたいとは思わない」
 「日本に来た時はベトナム人同士で”日本”のことをよく話したけれど、
 もうみんなそのことを話したがるない」
 彼らにとって実家のような安心できる場所は日本にあったのかな？
 助けてほしい時に「助けて！」って言える人はいたのかな？
 ベトナムは、知らない人同士が同じチームでフットサルをしたり、知らない
 人同士でも喫茶店で長話しができる国。
 ベトナム人をどう扱うではなく、私たち日本人が気づかないまま失っている
 人間としての何かを彼らから気づかされた気がしました。
 「どんな考えでも個人の自由やん」が子供にまで叫ばれる今の日本。
 包丁の使い方は自由です。料理で人に喜んでもらう使い方もありますが、
 取り返しのつかないほど人を傷つける使い方もあります。
 ボタンひとつで人類が死滅するほど科学が進んだ今、自由な生き方、考
 え方もいいですが、しっかり心を学ぶ必要がある時代になったと思います。
 「外国人技能実習生」の問題は、外国人の受け入れの問題ではなく
 人間をどう自分に受け入れるのかという心の問題を突きつけられて
 いる気がします。 みなさん、どう感じるでしょうか？

今年は会長と2人でえべっさん



えべっさんの帰り「たこ焼き食べたい」という会長の一言。
 「わなか」でたこ焼きとビールを飲む会長です。
 正月から営業はみんな忙しかったり、体調が芳しく
 なかったりで、今年は会長と2人のえべっさんです。
 境内で前田政さんの社長に会いました。運をもらう為、
 社長を触りまくってきました！会長も触ったな(笑)
 子供か(笑) 商売繁盛でみんなにいいことありますように！

～ お知らせ ～

- シンモイ水事業 1月売上 41,870円
 今月も難うございました！
- 2/2(土) PM13:00 全体会議
- 1/26～2/25の間に誕生日をむかえるみなさん**
 原虹美さん、一谷憲子さん、立花莉子ちゃん、高山葵衣ちゃん
 おめでとうございます！良い歳になりますように！